

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 ----- 移動平均法による原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 ----- 先入先出法による原価法
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金 ----- 当年度より職員退職金の支払に備えて職員退職給与規定に基づく
期末における自己都合要支給額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理 ----- 税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	45,351,977	0	0	45,351,977
普通預金	4,102,860	0	0	4,102,860
有価証券	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	50,454,837	0	0	50,454,837
特定資産				
大会開催引当預金	5,000,000	300,000	0	5,300,000
トレセン建設引当預金	3,000,000	1,000,000	0	4,000,000
退職給付引当預金	1,080,000	600,000	0	1,680,000
小計	9,080,000	1,900,000	0	10,980,000
合 計	59,534,837	1,900,000	0	61,434,837

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	45,351,977	(0)	(45,351,977)	(0)
普通預金	4,102,860	(0)	(4,102,860)	(0)
有価証券	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
小計	50,454,837	(0)	(50,454,837)	(0)
特定資産				
大会開催引当預金	5,300,000	(0)	(5,300,000)	(0)
コート建設引当預金	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
退職給付引当預金	1,680,000	(0)	(0)	(1,680,000)
小計	10,980,000	(0)	(9,300,000)	(1,680,000)
合 計	61,434,837	(0)	(59,754,837)	(1,680,000)